

安全データシート

作成日: 1999年4月1日
改訂日: 2020年6月1日(18版)

化学品及び会社情報	化学品の名称(製品名)		たばねら™テープ類 No.640-V、No.640-VP、No.640-VPS、No.640-FPS、No.640-SPS、 No.640-MP、No.640-MPT、No.640-MPW、No.640CPS、No.641-MP、 No.641-VP、No.641-VPW、TAEZ
	会社名		ニチバン株式会社
	住所	本社	東京都文京区関口 2-3-3
		担当部門	品質環境管理部 埼玉県日高市大谷沢西原 100 番地
	連絡先	電話番号	042-989-3716
FAX		042-989-3719	
危険有害性の要約	GHS分類	GHSによる危険物または混合物に該当しない	
組成及び成分情報	化学物質・混合物の区別: 成形品		
	組成	物質名	CAS No.
	基材(支持体)	印刷ポリプロピレンフィルム(PP)	-
	粘着剤	ゴム系粘着剤	-
応急措置	<p>【吸入した場合】 固体のため、吸い込む恐れはない。</p> <p>【皮膚に付着した場合】 ・有害性はないが、皮膚の炎症や発赤・発疹等の症状がある場合は医師に相談する。 ・燃烧により、熔融状態のフィルムが皮膚に付着した場合は、すぐに冷やす。皮膚上で固まったフィルムは無理に剥がさない。洗浄後に火傷に対する処置を行う。</p> <p>【眼に入った場合】 ・異物、傷、痛みがある場合は眼科医の手当てを受ける。</p> <p>【飲み込んだ場合】 ・可能であれば吐き出させる。 ・有害性はないと考えられるが、異常がある場合は医師の診察を受ける。</p>		
火災時の措置	<p>【消火剤】 ・水、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガスなど</p> <p>【使ってはならない消火剤】 ・情報なし</p> <p>【消火方法】 ・一般火災と同じ消火方法を用いる。</p>		
漏出時の措置	<p>【人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置】 ・固体であり、放出など物理的有害性、健康有害性の危険はないため、保護具等については不要。</p> <p>【環境に対する注意事項】 ・環境への投棄をしない。</p> <p>【封じ込め及び浄化の方法及び機材】 ・固体であり、漏出の可能性はない。</p>		
取扱い及び保管上の注意	<p>【取扱い】 ・通常の取扱い・使用条件での物理的有害性、健康有害性の危険はない。</p> <p>【保管】 ・直射日光の当たらない涼しい所に保管する。</p>		

<p>ばく露防止及び保護措置</p>	<p>【許容濃度】 ・該当しない(日本産業衛生学会勧告値) 【設備対策】 ・必要ない 【保護具】 ・必要ない(呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等)</p>
<p>物理的及び化学的性質</p>	<p>【物理状態】 ・ロール状の粘着テープ 【色】 ・製品により異なる 【臭い】 ・わずかにゴム臭 【融点・凝固点】 ・データなし 【沸点又は初留点及び沸点範囲】 ・データなし 【可燃性】 ・着火源があれば燃える 【爆発下限界及び爆発上限/可燃限界】 ・データなし 【引火点】 ・データなし 【自然発火点】 ・データなし 【分解温度】 ・データなし 【pH】 ・データなし 【動粘性率】 ・データなし 【溶解度】 ・不溶 【n-オクタノール/水分配係数】 ・データなし 【蒸気圧】 ・データなし 【密度及び/又は相対密度】 ・データなし 【相対ガス密度】 ・データなし 【粒子密度】 ・データなし</p>
<p>安定性及び反応性</p>	<p>【反応性】 ・通常の使用では安定 【化学的安定性】 ・通常の使用では安定 【危険有害反応可能性】 ・着火源があれば燃える 【避けるべき条件】 ・情報なし 【混触危険物質】 ・情報なし 【危険有害な分解生成物】 ・情報なし</p>
<p>有害性情報</p>	<p>【急性毒性】 ・情報なし 【皮膚腐食性/刺激性】 ・情報なし 【眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性】 ・情報なし 【呼吸器感作性又は皮膚感作性】 ・情報なし 【生殖細胞変異原性】 ・情報なし 【発がん性】 ・情報なし 【生殖毒性】 ・情報なし 【特定標的臓器毒性(単回ばく露)】 ・情報なし 【特定標的臓器毒性(反復ばく露)】 ・情報なし 【誤えん有害性】 ・情報なし</p>
<p>環境影響情報</p>	<p>【生態毒性】 ・情報なし 【残留性・分解性】 ・情報なし 【生体蓄積性】 ・情報なし 【土壌中の移動性】 ・情報なし 【オゾン層への有害性】 ・情報なし</p>
<p>廃棄上の注意</p>	<p>・関係法令に従って産業廃棄物として処分する。 ・外部で処理する場合は、産業廃棄物処理業者に委託する。</p>
<p>輸送上の注意</p>	<p>・一般輸送物として輸送する。但し、転倒、落下、荷崩れ防止を確実に行う。 ・国連分類及び国連番号：該当しない ・船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。</p>

適用法令	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法：食品用器具及び包装容器 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ・消防法：指定可燃物(合成樹脂類)
その他の情報	<p>【参考文献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JIS Z 7252:2019 ・JIS Z 7253:2019 ・製品評価基盤機構(NITE) GHS分類結果データベース https://www.nite.go.jp/chem/ghs/all_fy.html <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供を目的とするものであり、保証するものではありません。 ・記載事項は通常の見取りを対象としたもので他の化学物質を混合する等、特殊な条件下で使用される場合には、お客様ご自身で安全性の評価を行った上でご使用ください。 ・当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。